

歩いて楽しいまちづくりの推進に向けた 米子の新たな玄関口・交流空間の創造

1 自由通路・駅南広場の供用を見据えた、今後の整備課題

■歩行者空間

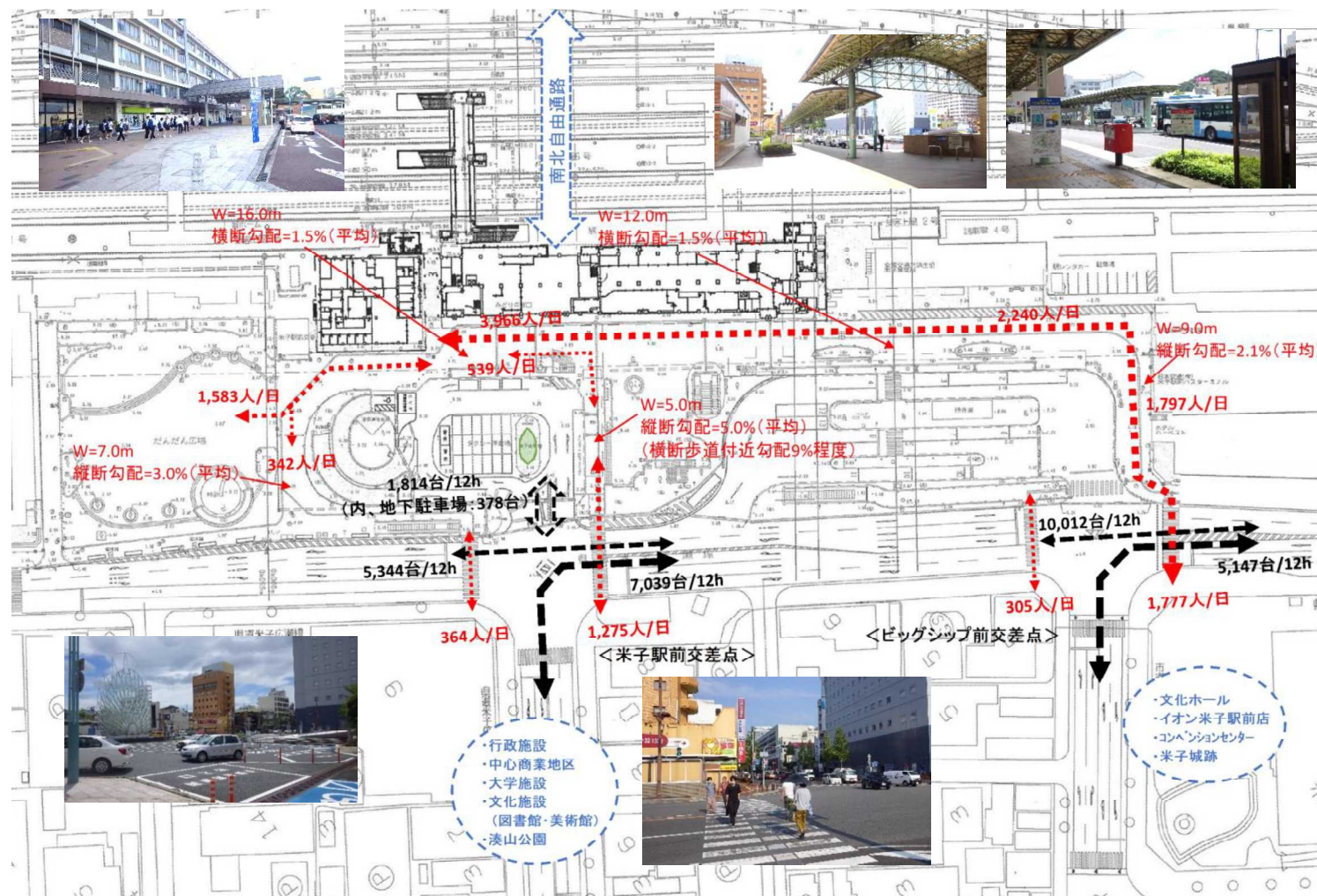
- 中心市街地に向けての歩行者動線は交差点で分断され、駅前交差点は右左折方向の車の流動量が多いため、横断する歩行者との錯綜が課題。また、ワシントンホテル前からの動線はロータリーを迂回する形状となっており、利便性が低い。
- 現セブンイレブン仮店舗周辺は駅前の一番の顔となるゾーンであるが、工作物や植栽帯などが混在し雑然としている。

■タクシー・一般車ロータリー

- 一般車とタクシーの動線、地下駐車場出口からの動線がロータリー内で錯綜し危険性が高い。また、一般車の送迎待ちによる混雑・錯綜も生じている。
- 身障者用の駐車スペースにシェルターがないなど、利便性が低い。

■バスターミナル

- 降車専用バスが不足し、降車待ちが発生。待機バスも不足しているほか、現在の配置は接触事故の危険性が高い。
- バスの停車帯が直線状で間隔が狭いため、歩道に正着できず、高齢者・身障者の乗降に支障をきたしている。
- バス待合所が中州部分に配置されているため、利用者にとって利便性が低い。
- 一部の長距離バスが周辺の路上で乗降を行っている。また、観光バス、送迎バス等が利用できるスペースがない。



2 米子駅北広場の整備コンセプト

【1】安心・安全・快適な歩行者空間の整備

- ① 駅前交差点における歩行者移動の円滑化
- ② 米子の玄関口にふさわしい空間形成（歩行者空間の拡大：植栽帯等の撤去、交通施設の再配置等）

【2】駅やにぎわい施設と連携した、機能的なロータリーの整備

- ① 駅南広場との適正な機能分担（タクシー・一般車の駅南広場の利用促進、タクシープールの規模適正化）
- ② 新たな一般車降車場整備によるタクシーとの動線分離
- ③ だんだん広場側を活用したロータリーの再整備
- ④ だんだん広場の活用と連携した新たな賑わい創出検討（グルメプラザ敷地等も含めた高度利用）

【3】誰もが利用しやすいバスターミナルの整備

- ① 駅南広場との適正な機能分担（駅南広場を活用した一部長距離バス・観光バス・送迎バス等の収容）
- ② ゆとりある空間への再編（歩道空間の幅員見直しによるバスの通行・転回・待機スペースの拡大）
- ③ 利用しやすい乗降施設の整備（のこぎり型バスベイへの形状改良）

3 整備方針の考え方

- 今後の整備に向けては、先行整備（自由通路・駅南広場の供用開始後に整備着手）、将来構想（JR施設も含めた一体的な整備）に区分し、段階的な整備を検討する。

先行整備

【1】安心・安全・快適な歩行者空間の整備

- 交差点移動の円滑化
- 歩行者空間の拡大（植栽帯等の撤去）

【2】駅やにぎわい施設と連携した、機能的なロータリーの整備

- タクシー・一般車の駅南広場の利用促進
- タクシープール規模の適正化
- 新たな一般車降車場整備によるタクシーとの動線分離

【3】誰もが利用しやすいバスターミナルの整備

- 駅南広場を活用した一部長距離バス・観光バス・送迎バス等の収容
- 歩道空間の幅員見直しによるバスの通行・転回・待機スペースの拡大
- のこぎり型バスベイへの形状改良



将来構想

- 先行整備の取組に加え、理想的な駅前広場空間の形成に向け、以下の施策を検討

【2】駅やにぎわい施設と連携した、機能的なロータリーの整備

- JR施設用地の活用を考慮したロータリーの再整備
- だんだん広場等の活用と連携した新たな賑わい創出検討



